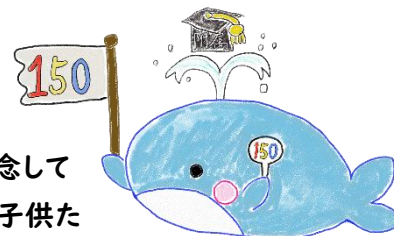


全校活動について

本校では、子供たちが主体的に活動する「全校活動」に力を入れています。6月9日(火)の1校時には、「ふしょうこ集会」が「附小思いやり集会部」の司会のもと行われました。「ふしょうこ集会」はもともと、「毎朝学級で歌っている『今月の歌』を、全校で声を合わせて歌う機会をもちたい」「ゆめタイム(6年生がよりよい学校にしていくために、必要だと思う活動を企画・計画し、5年生とともに実践する時間)の活動をもっと全校に呼びかけたい」という子供たちや教員の願いから始まったものです。そして昨年度、子供たちの「ゆめタイムの時間をもっと長くしたい」「もっと異学年とつながりたい」「全校に発信する時間がほしい」「低学年や中学年とも、もっと学校を一緒に作りたい」といった声を受け、子供たちの思いを生かせる活動に作り替えられないか、教員で議論を重ねて生まれたのが、新しい「ふしょうこタイム」であり、「ふしょうこ集会」もその中に位置づいています。

9日の「ふしょうこ集会」に先立ち、2日(火)には、第1回「ふしょうこタイム」がありました。今年度は6年生が17の部をつくり、「かなえるタイム」を進めています。今までの「ゆめタイム」が拡大したイメージです。「かなえるタイム」は、3年生以上の子供たちが参加し、よりよい附属小学校にするために活動します。同じく、「ふしょうこタイム」に位置づいている「ひろげるタイム」は、今までの「ファミリー活動」をさらに探究に重きを置いたものです。全校の子供たちが、今年度は17の縦割りグループに分かれて活動します。5年生が中心となって話し合いを進め、グループごとに興味をもったテーマについて調べ、異学年の子供たちがもっと仲良くなることを目指します。

さて、今年度の「ふしょうこ集会」1回目は、昨年度の子供たちの意見を受け、「いつも思いやりを行動にうつそう」という全校スローガンのもと、17の「かなえるタイム」の部長(6年生)が、部のめあてや活動内容について発表しました。全校スローガンを意識するために、「友だちのよいところをまねしていこう」「学校を思いやって綺麗にしよう」「地域の人へ附小のよさを伝えていきます」「笑顔いっぱい为学校にするために、挨拶運動や募金活動をします」「ふしょうこが健康に安全に過ごせるようにポスターで呼びかけます」「花や生き物を大切にしよう」「みんなが仲良くなるために、7月10日に『紙飛行機』大会をします」などと、全校へ呼びかけました。この集会を司会・運営した「附小思いやり集会部」は、ただ司会をするだけでなく、「博士」や「大魔王」が登場する寸劇を通して、よりよい附属小学校をつかっていくための集会であることを印象付けました。次回の「ふしょうこ集会」では、本校150周年を記念してつくられたキャラクター「ふぞクジラ」が登場する予定です。これからも、子供たちとともに、よりよい附属小学校をつかっていけるような活動を目指したいと思います。



6月20日(土)について

ボランティア清掃(8:00~小学校玄関前集合)と附属学校園後援会定時総会(9:15~附属中学校多目的室)が行われます。お忙しい中ですが、ぜひご来校いただき、ともに活動・参加していただければありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

(文責 石田 智香子)